

以心伝心亜文化

千野先生のご講演を聴いて

別科担当 胡興智

9月14日に早稲田大学の千野拓政先生に「東アジアのサブカルチャーと若者の心」をテーマに講演会をしていただきました。

千野先生は302, 303両教室いっぱいの聴衆の皆さんを前に沢山の写真と調査データなどを紹介してくださり、マンガ・アニメからライトノベル・コスプレ、SF、そして村上春樹まで東アジアの若者の中に同時多発的に共有されるという心の問題を分かりやすく解説してくださいました。



「キャラ」「モジュール」「データベース化」など、普段意識しないまま使っている言葉やあまり聞き慣れない言葉を交えて、日中の若者の現状が生まれた時代背景と現代的な意義も紐解いてくださり、2時間の講演があったという間に終わってしまいました。

お聞きになった方のご感想をいくつかご紹介しましょう。

- 大変興味深いお話を伺うことができました。若者がサブカルチャーを求める理由として、共同体、仲間とのコミュニケーションを楽しむということにあり、SFに対する関心は将来の自国の姿を見てみたいという興味からきているということが印象に残りました。(50代女性 在校生)
- 社会的背景とサブカルチャーの関係がとても分かりやすく、本を1冊読んだような気分でした。(40代女性)
- なぜ村上春樹の作品がこんなに人気があるのか知らなかったけど、東アジアで若者の心の動きに共通したものとよく理解できました。マンガを普段全く読まないけれど、コミュニケーションのツールとして機能していて、とても大きな力になっていると思いました。(20代女性 在校生)
- 現在の若者の世界を垣間見ることができて楽しかった。文化交流の実体を感じる事ができた。(50代男性 在校生)
- 很精彩，引人入胜。(60代男性 その他)
- 千野老师演讲内容充实、丰富、绘声绘色。(70代女性 在校生)



ご講演では、1時間半で一冊の本のエッセンスを凝縮して、分かりやすく解説して下さっただけでなく、日常の非日常的な気づきを与えてくださり、学ぶ喜び、満足感を味わってくださいました。また、これからどのように相互理解のために力を尽せるのか示唆を与えてくださいました。

「少なくとも僕には待つべきものがあり、探し求めるべきものがある。」若者を中心に、日中の国民がお互い手を取り合い、より理解し合って、輝かしい未来に向かって邁進する未来は見られるのでしょうか。

吾らには待つべきものに求めゆくものを持ちつつ旅路を行かむ

目まぐるしい変化の渦中にある私たちですが、全貌のよく見えない混沌とした現状にあっても、未来に希望があることも予感させていただいた講演でもあります。

いろいろと考えさせられました。大変充実した時間を過ごすことができました。誠にありがとうございました。

金秋の風に吹かれて異文化と自文化楽しむ時空のコラボ



校友会中国旅行写真展

A 先生の新語コーナー



wàimài “外卖”

出前。フードデリバリー。中国では近年、スマホアプリを使った出前サービスが急成長している。リサーチ会社「艾媒諮詢」によれば、中国のオンライン出前サービスの市場規模は毎年2桁台の成長を続け、昨年は上半期だけで1250億元を超えた。代表的な出前サイトはアリババ系の餓了麼(ウーラマ)とテンセント系の美团。昼食時に利用する人が一番多く、30分配送の利便性が支持されている。なお、「外卖」には持ち帰り、テイクアウトの意味もある。(A)

天津外国語大学短期留学レポート

小田恵美子

9月20日～27日まで、天津外国語大学で行われた短期留学に参加してきました。

日中学院の速成クラスで1年学んでからの参加でしたが、他参加者が中国語学習歴戦のつわもの揃いだったので滞在には特に支障ありませんでした。

以下、滞在中に感じたことや気づいたことで、他の方々のご参考になるであろうことを列挙します。

【生活篇】

- ★クレジットカードは一度も出番が無かった。中国で普及しているスマホ決済を日本人は使えない。日本人は、現金決済オンリーとなった。
- ★8日の滞在で、現金は3万円程度持っていくとちょうど良かった。1万円程度しか持ってきていない人は現地のATMで現金をおろしていた。但しこのATMは「ご機嫌が悪い」時はエラーになったり、ATMが女子寮だけにあったりするので現地調達はお勧めしない。
- ★インターネット回線を現地で調達しようとするのは無理。中国はネット社会なのに驚くほどフリーWiFiを拾えなかった（拾えても不安定）。予め日本でSIMカードをアマゾンで買っていくなどしておくべきだった（準備不足なので完全に自業自得だが、現地の地図をスマホで見られないので一人では冒険の旅に出られないしLineグループの共有情報を見られないなど、たちまち情報弱者と成り果てた）。
- ★自分を含めた日本人は、自己主張しなさすぎ。食堂で「一个（これ一個ください）」と言っているのにしれっと2個渡される、1個返品して



も金額はそのまま指摘しないと修正されない、会計の列に並んでいてもどんどん横入りされる等は日常茶飯事。「日本人は大人しく、文句を言わない人達」と認識されているし、実際にそうだと思う。

【語学篇】

- ★「聞き流すだけで耳が慣れていつの間にか聞き取れたり、喋れるようになる」というのは幻想だなと実感した。基本単語の意味と基本文法を暗記しない限り、聞き取れるようにも喋れるようにならないと思う。
- ★同時に、語学は「意志を持って勉強」しない限り上達しないと感じた。意志とは「自分はいつか、何のために勉強しているのか」「中国語を勉強して何をどうしたいのか」などの主体性・目的意識・目標などのこと。
- ★疑問点や悩みなどは先生や他参加者に積極的に聞き、情報を仕入れこまめに相談する意識を持ったほうが良いと感じた。素人が自分の頭だけで孤独に勉強法や解決法を探っても車輪の再開発の如く効率が悪く、遠回りになる。



語学学習に限らずですが、定期的に「今までの延長線上にない非日常」に自分を置くと脳が刺激され、気づくことが多々あります。その手段として、本短期留学は非常にコストパフォーマンスが良いと思います。中国語を学習している方で、予定が合う方は是非、来年のご参加をお勧めします。

追伸：一緒に参加した同学の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました！

図書室 だより

今月は新しく配架したDVDとその関連事項をご紹介します。

新着ドラマ (中国語字幕)

📺『鹿鼎記』50話 総監督: 赖水清
主演: 韩栋、张檬、魏千翔、娄艺潇



昨年亡くなった作家・金庸の
小説のTVドラマ版。

清四代康熙帝初期の北京が舞台。揚州の娼館で育った韋小宝は、読み書きも出来ず、武芸もからきしダメだが、口だけは達者なお調子者。

とあることから清朝の宦官になりすまし宮廷の中へ。そこで同年代の康熙帝と出会い、「小玄子」「小宝子」と呼び合う信頼関係を築き、暴政を振るうオーバイの打倒に一枚噛むことに。

一方、反清組織・天地会の会長にも気に入られ、ついには幹部に。この矛盾した綱渡り状態を巧みに使い分け、どの身分でもどんどん出世していく韋小宝。さていつまでこの綱渡りは続けられるのか。

また、女好きである韋小宝は、何だかんだと結局7人の美女を妻にしてしまうが、その経緯も微笑ましくて見もの。

人気ドラマ『步步惊心』の第14皇子役・韓棟がコミカルな韋小宝を、さわやかな辮髪姿の康熙帝役を魏千翔がそれぞれ好演。女性陣も現代的ですっきりしていて見応えがある。

* *

1924年、浙江省海寧県生まれの作家『金庸』は、本名・査良鏞の一字『鏞』を二つに分けたペンネームである。査良鏞は上海の代表的新聞『大公報』の記者として活躍、その後1948年香港に移住し、大陸を眺めるというスタンスを取っていく。

1955年『書剣恩仇録』を発表。1959年日刊紙『明報』を創刊し、経営をする傍ら政論家として社説を、また武俠小説を毎日連載して一躍人気作家となる。作家のみならずジャーナリスト、企業家、社会活動家、政治評論家など多彩な顔を持ち、名実共に中華圏を代表する名士であった。

『鹿鼎記』は、金庸の長編12作品中（『書剣恩仇録』、『碧血剣』、『雪山飛狐』、『射鵰英雄伝』、『神鵰俠侶』、『飛狐外伝』、『倚天屠龍記』、『天龍八部』、『連城訣』、『俠客行』、『笑傲江湖』、『鹿鼎記』）最後の作品で、中でもとりわけ歴史小説の趣が強いとされている。金庸はこれ以降1972年に断筆宣言をしている。

『射鵰英雄伝』、『神鵰俠侶』、『笑傲江湖』、『倚天屠龍記』、『天龍八部』、『鹿鼎記』等の作品は、香港スターの活躍に始まり、たびたびドラマ化され、またゲーム、マンガに改編されている。中学・高校の教科書にも数多く採用され、単なる武俠小説の域を超え、中華圏に留まらず東南アジア全域で訳され多くのファンを持つ。また大衆小説でありながら政治家・知識人からの支持も厚い。

* *

図書室では上記の作品を所蔵しています。なお下線のついた作品は簡体字です。

他には訳本『書剣恩仇録』（岡崎由美訳/徳間書店）、『金庸の世界』（岡崎由美監修/徳間書店）、そして『聴く中国語』2011年4～7では、『射鵰英雄伝』の一部対訳と単語、関連豆知識等が掲載されている上、躍動感ある音声を楽しめます。

* *

📺『秀丽江山之长哥行』50話

出演: 林心如、袁弘、李立群、马天宇

📺『一见不钟情』27話

出演: 杨丞琳 (台湾)、郑恺

* その他新着図書は階段の掲示板をご覧ください。

12 月の日中学院

星期日	星期一	星期二	星期三	星期四	星期五	星期六
1 ●本科1次入試 ●別科1日集中講座	2	3 ●本科1次入試 合格発表	4 ●本科2次募集 受付開始 ●本科、日本語科 小石川公園散策(予定)	5	6 ●別科公開講座 18:45～20:45 (入門)	7
8	9	10	11	12	13	14 ●本科定期試験(～20日) ●別科公開講座 13:00～15:00 (入門・基礎)
15	16	17	18 ●別科授業休み (～12/20)	19	20 ●本科、日本語科 2学期授業最終日	21 ●本科、日本語科 冬休み(～1/9)
22	23 ●別科275期授業 最終日	24 ●別科冬休み (～1/5)	25	26 ●冬休み閉門 (～1/5)	27	28
29	30	31				
●1月の日中学院 ・6日…開門 別科276期授業開始 ・7日…別科公開講座18:45～20:45(入門・基礎) ・10日…本科、日本語科授業再開 ・15日…中検受付開始			・16日…本科選択授業聴講(1) ・17日…本科2次募集受付締切 ・19日…本科2次入試 ・20日…本科追試(～24日) ・21日…本科2次入試合格発表		・22日…本科3次募集受付開始 日本語科 国会見学(2年生) ・24日…日本語科春節パーティー ・25日…本科説明会を兼ねた公開講座③ ・30日…本科選択授業聴講(2)	

校友会バスハイク

10月6日(日)校友会バスハイクで、あけぼの森公園・喜楽里別邸を訪れました。当日は留学生7名、日本人学生8名が参加しました。あけぼの森公園では、きのこの家や森の家など木の味深い建物が自然の森の中に建っており、散策を楽しみました。昼食後は炭酸泉浴場「喜楽里別邸」で入浴し、日ごろの疲れを癒しました。



本科2020年度生募集中!!

本科 (2年制中国語専門課程)
短期留学必修、専門士取得で大学3年次編入可能!!
本科研究科 (1年制通訳翻訳課程)
通訳翻訳の基礎力を養成し、即戦力になる中国語を!!

- ・2次募集 受付:12/4(水)～1/17(金) 入試:1月19日(日)
 - ・3次募集 受付:1/22(水)～2/14(金) 入試:2月16日(日)
- 別科在籍者の方が、合格すると入学金が半額になります!!

学院長の思い出話15 初の多国展MICONEX

従来中国は外国の単独展覧会を受け入れて、国内の主要都市で開催してきました。1983年、中国自身が主催者となり、各国から出展者を募って開催する本格的な国際展が初めて上海で開催されました。中、日、米の主要計測器メーカーが出展する第一回多国儀器儀表面展覧会(MICONEX)です。協会では私が実務担当者になり、日本計測器工業会等の協力を得て日本からの出展を組織しました。この方式はその後中国の国際展の主流となり、現在では工作機械展、自動車展、医療器械展等が定期的で開催され、世界の注目を浴びています。

この第一回 MICONEX で中国は出展の受付から展示装飾まで実務一切を香港の新鴻基グループに委託しました。そのため実務の窓口は香港、言語は英語ということになり、主要計測器団体による準備会議も英語。私は急遽会話学校に通い、英語の訓練をしました。中国の「改革開放」の進展に伴い、日中経済関係も中国を巡る「多国関係の中での二国関係」という側面を痛切に体験させられました。(片寄浩紀)